WEB基礎演習

第4回 2020年10月16日(金)

- ソーシャルディスタンスを保とう(できるだけ1席ずつあける)
- ・必携PCを使いましょう
- ・もし忘れた場合→181教室でのログイン
 - 2限のユーザ名: WebPro4_1kumi
 - 3限のユーザ名: WebPro4_2kumi
 - パスワード: kudo

提出の確認を一緒にしてみよう

- アップロードしたファイルは、全世界に公開される
- ブラウザを使ってどこからでも(皆の携帯からでも)見ることができる

課題1のURL

https://eOO.github.io/kadai1.html

自分のGitHubアカウント名 (e学籍番号+2文字)



1) ちゃんとページが出るか 2) リンクは正しく動いているか

確認

Today's Agenda

本日の内容

- body内に書き込む(コンテンツ)タグその2
 - リスト系タグ:
 - 改行:

 - 水平線:<hr>
 - 著作者の連絡先:<address></address>
- ・トップページとは
- 提出課題2「トップページを作ろう」

小テストやってる時間なさそう →来週、基本用語2のテスト

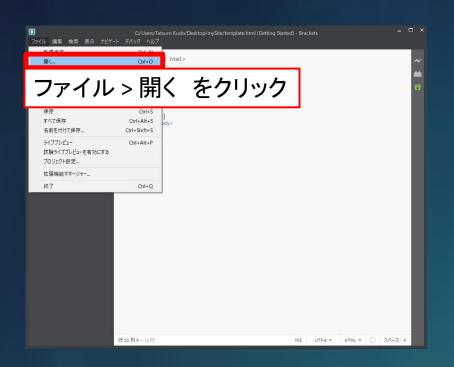
まず演習用HTMLファイルを作ろう Brackets



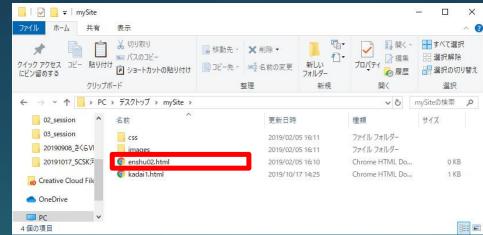
左下のスタートメニュー(あればショートカット)から起動しよう

演習用HTMLファイルを用意しよう

1. enshu02.htmlを開く(kadai1.htmlでもよい)



デスクトップ > mySite > 「enshu02.html」を選択 > 開く



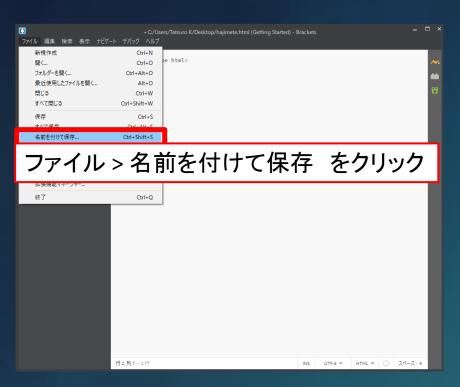
編集して以下のベースの状態にしよう

body内を消す・タイトル編集して、以下の内容にしよう

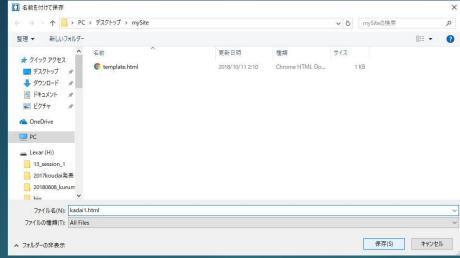
```
<!DOCTYPE html>
    <html>
 3
        <head>
            <meta charset="utf-8">
            <title>タイトル</title>
      </head>
        <body>
10
        </body>
    </html>
```

演習用HTMLファイルを用意しよう

2. 別ファイルとして保存「enshu04.html」

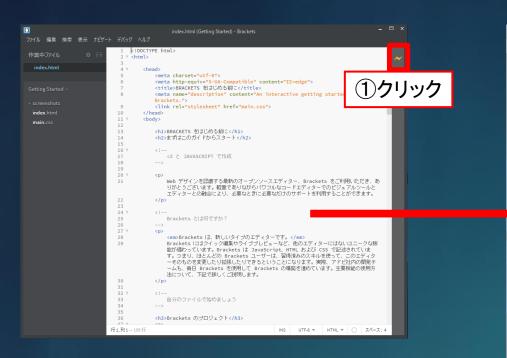


「enshu04.html」と入力 > mySite内に保存

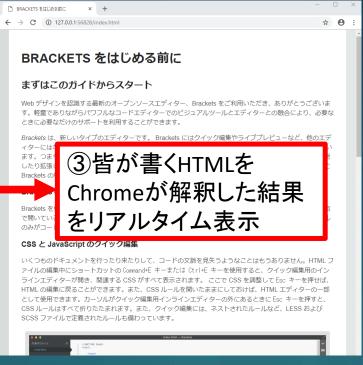


演習用HTMLファイルを用意しよう

3. 「ライブプレビュー」機能をオンにしよう



② ライブプレビュー用のChromeが起動



body内に書き込むタグ(コンテンツとなる)その2

- リスト系タグ 〈ul〉〈/ul〉〈ol〉〈/ol〉 〈li〉〈/li〉 -

リスト系タグの手順

1) ul> 歯条書きリスト あるいは 行頭番号付き箇条書きリスト のどちらかのタグをまずは書く

2) 1)の中(間)に くli>項目内容
を項目数分入れる

箇条書きリスト: ~, ~

* * (ul>* (歯条書きリストを作成する)

~ :リスト項目を作成する。ul内部に書く

以下をbodyタグの中に書こう

```
ul>項目A項目B可目C
```

[備考]

- > unorder list / list item の頭文字から
- > ulタグの前後は改行される。li要素は下へと箇条書きで並んでいく

行頭番号付き箇条書きリスト: ~,~

```
以下をbodyタグの中に書こう
```

```
    項目A
    可目B
    可目C
```

[備考]

- > order list の頭文字から
- > olタグの前後は改行される。li要素は下へと箇条書きで並んでいく

body内に書き込むタグ(コンテンツとなる)その2

- 改行
 -

改行:

- 強制的に改行する
- 終了タグ無しで単体で用いる

以下をbodyタグの中に書こう

```
途中で<br>強制的に<br>改行する
```

- [備考]
- > line **br**eak の頭文字から
- > html内で文章が改行されていても
が無ければ表示は改行されない

body内に書き込むタグ(コンテンツとなる)その2

- 水平線 <hr> -

水平線: <hr>

- 水平線を作成する
- 終了タグ無しで単体で用いる

以下をbodyタグの最後に書こう

<hr>

作成者:自分の名前 メールアドレス

[備考]

- > horizontal rule の頭文字から
- > 内容を明確に区切りたい時に使おう

body内に書き込むタグ(コンテンツとなる)その2

- 著作者の連絡先 〈address〉〈/address〉 -

アドレス: <address> ~ </address>

• html文書を作成した人の連絡先情報などを示す

先ほどの情報を<address>で囲もう

<hr>

<address>作成者:自分の名前 メールアドレス</address>

[備考] > イタリック体で表示される

body内に書き込むタグ(コンテンツとなる)その2

- 表関連タグ 〈table〉 〈 tr〉 〈 tr〉 〈 th〉 〈 th〉 〈 td〉 〈 td〉 -

テーブル(表)関連タグ

テーブル(表)は以下3つの要素からなり、それぞれタグがある

- -表要素(表の全体)
- -行要素
- -セル要素(行の中の1枠)< </td>/td>(太字のセル)

<u>テーブ</u>ル(表)を作る手順

0) 何行、何列の表を作るかを考える

3) 内容 or 内容 を列数分書く。

もしセルを見出し(太字)にしたい場合はの方

例: 4行3列(1行目タイトル)のテーブル

0) 何行、何列の表を作るかを考える⇒下のような4行、3列の表にしよう!

見出し1	見出し2	見出し3
データ	データ	データ
データ	データ	データ
データ	データ	データ

例:4行3列(1行目タイトル)のテーブル

1) を書く(枠線は2pxの太さ)

見出し1	見出し2	見出し3
データ	データ	データ
データ	データ	データ
データ	データ	データ

例:4行3列(1行目タイトル)のテーブル

2) 1)で作ったtableタグの内部に、表の行数分だけ

見出し1	見出し2	見出し3	
データ	データ	データ	
データ	データ	データ	
データ	データ	データ	

4行なので4つを書く

例: 4行3列(1行目タイトル)のテーブル

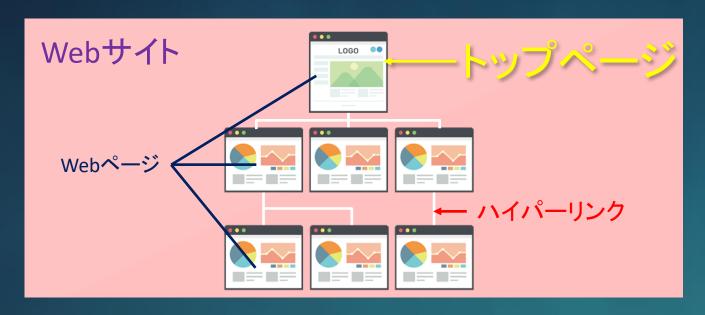
3) 2)で作ったtrタグの内部それぞれに、表の列数分だけセル内文字列
き書く。 もしそのセルが見出しセルの場合はセル内文字列

見出し1	見出し2	見出し3	
データ	データ	データ	
データ	データ	データ	
データ	データ	データ	

トップページとは

トップページ

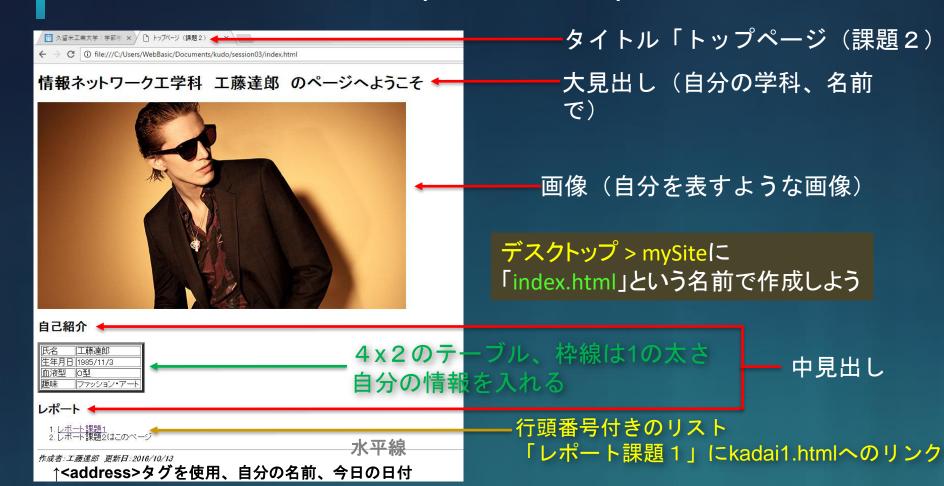
- Webサイトの最も上位にあり、入り口にあたるページのこと
- トップページは通常「index.html」という名前で作成し、URL中のファイル名を 省略してアクセスできる



課題2「トップページを作ろう」 10/23 授業前〆切

今日は作って保存してから帰ろう

課題2:トップページ(index.html)を作ろう



次回の講義内容

- index.htmlのアップロード
- 来週こそ小テスト2(Web技術の基本用語2)
- Css導入